

2021年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2021年5月14日

上場会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ 上場取引所 東
 コード番号 6464 URL http://www.tsubaki-nakashima.com
 代表者（役職名） 取締役兼代表執行役社長CEO（氏名） 廣田 浩治
 問合せ先責任者（役職名） 取締役兼執行役副社長CFO（氏名） 小原 シェキール（TEL）06-6224-0193
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満四捨五入）

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	16,892	18.7	1,792	80.8	1,772	89.6	1,327	92.1	1,327	92.0	4,815	—
2020年12月期第1四半期	14,226	△21.8	991	△58.6	935	△58.0	691	△58.0	691	△58.0	△1,122	—

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	33.11	32.96
2020年12月期第1四半期	17.14	17.10

（参考）EBITDA 2021年12月期第1四半期 2,620百万円（41.2%増） 2020年12月期第1四半期 1,856百万円
 EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	137,196	49,059	49,029	35.7
2020年12月期	130,466	44,712	44,683	34.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	10.00	—	14.00	24.00
2021年12月期	—				
2021年12月期(予想)					46.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,800	16.9	6,100	68.9	5,200	102.2	3,700	97.1	91.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期1Q	41,176,600株	2020年12月期	41,086,200株
2021年12月期1Q	1,020,435株	2020年12月期	1,020,399株
2021年12月期1Q	40,092,138株	2020年12月期1Q	40,332,913株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	4
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の影響からいち早く回復した中国経済の拡大や、経済対策等の施策が功を奏した先進国経済の持ち直しを受けて自動車生産台数や工作機械受注に回復がみられたものの、新型コロナウイルス感染症の流行は未だ続いており、世界的な半導体不足の懸念、米中間題の長期化など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のなか、当第1四半期連結累計期間の売上収益は、前年同四半期比18.7%増の16,892百万円となり、営業利益は、前年同四半期比80.8%増の1,792百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同四半期比92.0%増の1,327百万円であります。

先行きの見通しづらいつながりが続くことが予想されますが、当社グループはものづくり企業の基本である品質・コスト・納期・サービスを継続的に充実させる取り組みを通じて、お客様に対するヴァリューを向上すべく事業を行ってまいりますとともに、グローバルで産業を支える社会的責任を果たしながら、利益および企業価値の向上に努めてまいります。

セグメント業績は次のとおりであります。

プレジジョン・コンポーネントビジネス

プレジジョン・コンポーネントビジネスでは、自動車や工作機械等の市場環境が回復したこと及びセラミックボールの拡販により、売上収益は、前年同四半期比19.9%増の15,814百万円、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期比69.7%増の1,670百万円となりました。

リニアビジネス

リニアビジネスでは、工作機械等の市場環境が回復したことにより、売上収益は、前年同四半期比4.3%増の1,078百万円、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期比115%増の115百万円となりました。

その他

その他事業では、売上収益は、前年同四半期と同額の0百万円、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期比16.7%増の7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は前期末に比べ5,076百万円増加し58,426百万円となりました。これは営業債権及びその他の債権が2,130百万円、現金及び現金同等物が2,118百万円、たな卸資産が521百万円増加したことによります。

非流動資産は前期末に比べ1,654百万円増加し78,770百万円となりました。これは主に無形資産及びのれんが1,254百万円増加したことによります。

流動負債は前期末に比べ5,680百万円増加し28,087百万円となりました。これは借入金が3,385百万円、営業債務及びその他の債務が1,386百万円増加したことによります。

非流動負債は前期末に比べ3,297百万円減少し60,050百万円となりました。これは主に借入金が1,615百万円、その他の非流動負債が1,489百万円減少したことによります。

資本は前期末に比べ4,347百万円増加し49,059百万円となりました。これは主にその他の資本の構成要素が3,487百万円、利益剰余金が767百万円増加したことによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、17,105百万円と前連結会計年度末と比べ2,118百万円の増加となりました。当第1四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,049百万円の収入となりました。主な要因は、税引前四半期利益が1,772百万円となり、減価償却費及び償却費829百万円、営業債務及びその他の債務の増加1,172百万円などのキャ

ッシュの増加要因があった一方で、営業債権及びその他の債権の増加1,588百万円などのキャッシュの減少要因がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、234百万円の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出250百万円と無形資産の取得による支出48百万円によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、106百万円の支出となりました。主な要因は、長期借入れによる収入6,000百万円、短期借入れによる収入3,000百万円、長期借入金の返済による支出8,563百万円、配当金の支払額による支出561百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期の連結業績予想につきましては、2021年2月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年 3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	14,987	17,105
営業債権及びその他の債権	13,463	15,593
たな卸資産	23,597	24,118
その他の流動資産	1,303	1,610
流動資産合計	53,350	58,426
非流動資産		
有形固定資産	31,108	31,756
無形資産及びのれん	45,049	46,303
その他の投資	288	296
繰延税金資産	553	295
その他の非流動資産	118	120
非流動資産合計	77,116	78,770
資産合計	130,466	137,196
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,434	5,820
借入金	14,282	17,667
未払法人所得税等	568	742
その他の流動負債	3,123	3,858
流動負債合計	22,407	28,087
非流動負債		
借入金	53,160	51,545
退職給付に係る負債	2,682	2,648
繰延税金負債	2,651	2,492
その他の非流動負債	4,854	3,365
非流動負債合計	63,347	60,050
負債合計	85,754	88,137
資本		
資本金	16,843	16,889
資本剰余金	11,010	11,056
自己株式	△1,651	△1,651
その他の資本の構成要素	△7,466	△3,979
利益剰余金	25,947	26,714
親会社の所有者に帰属する持分	44,683	49,029
非支配持分	29	30
資本合計	44,712	49,059
負債及び資本合計	130,466	137,196

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年 1月 1日 至 2021年 3月31日)
売上収益	14,226	16,892
売上原価	11,652	13,422
売上総利益	2,574	3,470
販売費及び一般管理費	1,599	1,745
その他の収益	22	68
その他の費用	6	1
営業利益	991	1,792
金融収益	155	285
金融費用	211	305
税引前四半期利益	935	1,772
法人所得税費用	244	445
四半期利益	691	1,327
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	691	1,327
非支配持分	△0	0
四半期利益	691	1,327
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△46	4
純損益に振り替えられない項目の合計	△46	4
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△1,650	3,415
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△7	74
ヘッジコスト	△110	△5
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	△1,767	3,484
税引後その他の包括利益	△1,813	3,488
四半期包括利益	△1,122	4,815
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△1,121	4,814
非支配持分	△1	1
四半期包括利益	△1,122	4,815
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	17.14	33.11
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	17.10	32.96

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日 残高	16,831	11,100	△1,439	0	69	△5,906	△1,079
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△46	△1,649	△7
四半期包括利益	—	—	—	—	△46	△1,649	△7
株式の発行	—	△0	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	39	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△38	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△38	39	—	—	—	—
2020年3月31日 残高	16,831	11,062	△1,400	0	23	△7,555	△1,086

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計				
2020年1月1日 残高	251	△6,665	26,019	45,846	32	45,878
四半期利益	—	—	691	691	△0	691
その他の包括利益	△110	△1,812	—	△1,812	△1	△1,813
四半期包括利益	△110	△1,812	691	△1,121	△1	△1,122
株式の発行	—	—	—	△0	—	△0
剰余金の配当	—	—	△1,652	△1,652	—	△1,652
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	39	—	39
株式報酬取引	—	—	—	△38	—	△38
所有者との取引額等合計	—	—	△1,652	△1,651	—	△1,651
2020年3月31日 残高	141	△8,477	25,058	43,074	31	43,105

(単位：百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2021年1月1日 残高	16,843	11,010	△1,651	0	60	△6,872	△949
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	4	3,414	74
四半期包括利益	—	—	—	—	4	3,414	74
株式の発行	46	46	—	△0	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	46	46	△0	△0	—	—	—
2021年3月31日 残高	16,889	11,056	△1,651	0	64	△3,458	△875

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計				
2021年1月1日 残高	295	△7,466	25,947	44,683	29	44,712
四半期利益	—	—	1,327	1,327	0	1,327
その他の包括利益	△5	3,487	—	3,487	1	3,488
四半期包括利益	△5	3,487	1,327	4,814	1	4,815
株式の発行	—	△0	—	92	—	92
剰余金の配当	—	—	△560	△560	—	△560
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△0	△560	△468	—	△468
2021年3月31日 残高	290	△3,979	26,714	49,029	30	49,059

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年 1月 1日 至 2021年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	935	1,772
減価償却費及び償却費	865	829
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△19	△50
受取利息及び受取配当金	△6	△4
支払利息	199	192
為替差損益(△は益)	26	△245
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△49
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△121	△1,588
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△45	230
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	711	1,172
その他	△308	244
小計	2,237	2,503
利息の受取額	5	4
配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△131	△124
法人所得税等の支払額	△2,407	△334
営業活動によるキャッシュ・フロー	△296	2,049
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△220	△250
有形固定資産の売却による収入	1	63
無形資産の取得による支出	△10	△48
その他	1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△228	△234
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,974	3,000
短期借入金の返済による支出	△2,967	—
長期借入れによる収入	—	6,000
長期借入金の返済による支出	△58	△8,563
リース負債の返済による支出	△71	△75
新株予約権の行使による収入	—	93
配当金の支払額	△1,654	△561
自己株式の取得による支出	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,776	△106
現金及び現金同等物に係る換算差額	△172	409
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,472	2,118
現金及び現金同等物の期首残高	16,946	14,987
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,474	17,105

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) セグメント区分の基礎

当社グループは事業を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「プレジジョン・コンポーネントビジネス」、「リニアビジネス」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営責任者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「プレジジョン・コンポーネントビジネス」は、精密ボール、ローラー、リテーナー及びシートメタル部品の製造販売を行っております。「リニアビジネス」は、ボールねじ及び送風機を製造販売しております。「その他」は、不動産の賃貸等を行っております。

セグメント情報は要約四半期連結財務諸表と同一の会計方針に基づき作成しております。各セグメントの営業利益は税引前四半期利益に金融収益及び金融費用を加減しており、要約四半期連結包括利益計算書における営業利益と同一の方法で測定されています。

セグメント間の取引の価格は、独立第三者間取引における価格で決定されております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	13,192	1,034	0	14,226	—	14,226
セグメント間収益	0	—	8	8	△8	—
連結収益合計	13,192	1,034	8	14,234	△8	14,226
セグメント利益	984	1	6	991	0	991
				金融収益		155
				金融費用		△211
				税引前四半期利益		935

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	15,814	1,078	0	16,892	—	16,892
セグメント間収益	2	—	7	9	△9	—
連結収益合計	15,816	1,078	7	16,901	△9	16,892
セグメント利益	1,670	115	7	1,792	0	1,792
				金融収益		285
				金融費用		△305
				税引前四半期利益		1,772

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。